

平成26年12月18日

宗像市議会
議長 吉田 益美 様

予算第1特別委員会
委員長 北崎 正則

委員会審査報告書

本委員会に付託された事件の審査結果を宗像市議会会議規則第110条の規定により報告します。

記

第97号議案 平成26年度宗像市一般会計補正予算(第3号)について

歳入歳出それぞれ5億1,633万7千円を増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ353億9,370万3千円とするとともに、繰越明許費、債務負担行為及び地方債の補正を行うものである。

【審査内容】

明らかになった主な事項は次のとおり。

1 歳入の主なもの

(1) 市税

株式や不動産に係る譲渡所得の増加により個人市民税を増額、また、たばこの販売本数の減少が当初の見込みより緩やかであったことから市たばこ税を増額する。

(2) 国庫支出金

支給予定対象者数増に伴う子育て世帯臨時特例給付金の増加によ

り児童福祉費補助金を増額。また、がんばる地域交付金の交付内示額の決定により、総務費補助金を増額する。なお、この交付金は、平成25年度国の補正予算(第1号)に計上され、公共事業等を実施するための地方負担額を基礎とし、市町村の財政力等を勘案した調整を加えて算定されたものである。

(3) 県支出金

補助率の引き上げ及び日の里東保育園の増改築における解体事業費が新たに補助対象経費となったことに伴う保育事業費などの増加により、民生費補助金を増額する。

(4) 財産収入

財政調整基金をはじめとする基金で運用する債権や国債などの売却益等の増加により、利子及び配当金を増額する。

2 歳出の主なもの

(1) 総務費

定住化推進事業費

家賃補助及び中古住宅解体新築補助に係る申請件数の増加、並びに解体工事費の単価の増及び市内事業者への工事の発注増のため増額する。なお、定住化のための助成制度を利用して宗像市に居住しているのは、これまで1,011世帯2,713人であり、平成27年度までは現行の制度の継続を考えている。

(2) 民生費

介護保険特別会計繰出金

平成27年4月の介護保険法改正に伴う介護保険システムの改修費用を一般会計で負担するため増額する。

保育所保育実施事業費

障がい児の増加及び加配職員数の増加により、障害児保育事業費補助金を増額する。

(3) 農林水産業費

林業総務一般事務費

宗像森林組合での高性能林業機械の購入に対して補助を行うため増額する。

(4) 教育費

小学校運営費

東郷小学校において、児童数の増加に伴い、プレハブ2階建4教室の仮設校舎を建設するため、プレハブリース料を増額する。なお、この仮設校舎は、平成27年4月からリース開始で4年間の契約を想定している。

小学校施設改修事業費

東郷小学校の仮設校舎設置に伴う代替駐車場、河東小学校の普通教室、日の里東小学校のスロープなどの整備を行うため増額する。

(5) その他

人件費においては、人事院勧告に伴い、市長、副市長及び議員の期末手当並びに職員の給料、勤勉手当などを増額する。

3 その他

庁舎維持管理費の業務委託料500万円については、機構改革の関連条例の審議の経過を踏まえた上で適切に対処し、審議中は執行を保留する。

【意見】

(賛成意見)

- ・子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業費が今回挙げられている。現在、核家族化や所得格差の広がりの中で児童虐待が問題になっている。児童虐待の発生予防、早期発見及び早期対応のために、しっかりと連携して取り組んでもらいたい。

【審査結果】

委員会は全員賛成で原案のとおり可決した。